

平成 26 年 度

事 業 報 告 書

決 算 報 告 書



社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

平成26年度 横浜市旭区社会福祉協議会事業報告書

地域活動の推進・支援事業

1 小地域福祉活動への支援

(1) 地区社協活動支援

地区社協活動の推進を目的に、各地区社協からの相談に応じて情報提供や助成等を行った。

○運営・事業推進のための助成費（19地区、総額¥4,379,000）

○地区担当制の実施、総会・イベント・計画推進関連会議等への参加（延べ286回）

(2) 地区カルテ・地区アセスメントシートの作成

(3) 地区社協分科会（会長会）および地区社協事務局長会の開催

○地区社協分科会（会長会）

開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月22日（木）	1. 評議員候補者の推薦について 2. 平成26年度区社協事業計画・予算について 3. 地区社協役員研修について 4. 認知症サポーター養成講座横浜市版テキストの送付について 5. 第4回きらっとあさひ福祉大会について	17人
7月24日（木）	1. 地区社協役員研修振り返り 2. 平成25年度区社協事業報告・決算報告 3. 旭区チャリティーゴルフ大会実施報告	18人
9月25日（木）	1. 「よこはま健康スタンプラリー」対象事業エントリーについて 2. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 3. 旭区社会福祉功労者の推薦について 4. 地区社協研修（市域）に伴う参加取りまとめについて 5. 第3期旭区地域福祉保健計画策定に向けて	17人
11月27日（木）	1. 「横浜市障害者後見的支援制度」について 2. 旭区地域福祉保健計について 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 4. 2015年「心のバリアフリーカレンダー」及び作品展について 5. 県・市社会福祉大会表彰受章者について 6. 市社協賀詞交歓会について	18人
1月22日（木）	1. 次期分科会長・副分科会長の選出について 2. 理事・評議員並びに各種委員候補者の推薦について 3. 広報委員の推薦について 4. 平成27年度地区社協会長会の持ち方について 5. 平成27年度旭区チャリティーゴルフ大会の開催について 6. 「あさひみらい塾」公開講座での地区社協情報の提供について	17人
3月26日（木）	1. 平成27年度区社協事業計画・予算について 2. 平成27年度地区社協関連の助成金について 3. 平成27年度地区社会福祉協議会会議等計画（案）について 4. 地区社協の総会の日程について 5. 第4回きらっとあさひ福祉大会について（報告）	18人

○地区社協事務局長会議

開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
4月24日（木）	1. 地域づくり型介護予防について 2. 地区社協関連への助成金について 3. 地区社協役員研修について	17人
6月26日（木）	1. 神奈川県社会福祉大会・横浜市社会福祉大会における地区社協の顕彰について 2. 横浜市社会福祉協議会会長顕彰候補者の推薦について 3. 地区社協カルテの修正について 4. あさひふれあい助成金助成決定団体の情報提供について	18人

8月28日（木）	1. 共同募金協力依頼について 2. 普通救命講習会（新生児～幼児編）の開催について 3. 地区社協役員研修会振り返り 4. 次回事務局長会議の持ち方について	17人
10月23日（木）	1. 旭区地域福祉保健計画について 2. 共同募金「街頭募金」ご協力へのお礼について 【情報交換会】グループ毎にテーマを選んで話し合い	16人
12月25日（木）	1. 旭区の災害時要援護者支援の仕組みについて 2. 市社協主催地区社協研修報告 3. 賛助会費について 4. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 【情報交換会】「地区で実施している個別支援サービスについて」	16人
2月26日（木）	1. 平成27年度きらっとあさひ支援補助金について 2. 平成27年度賛助会費について 3. 平成27年度地区社会福祉協議会会議等計画（案）について 4. 平成26年度地域福祉講座実施状況について 5. 平成27年度ボランティア保険の取り扱いについて 【情報交換会】「地区で実施しているサロン活動について」	18人

事業の目的	区内19地区社会福祉協議会の活動の助成や実務者レベルの事務局長会議の開催により、よりよい地域活動を支援する。	事業の効果	実務者レベルの地区社協事務局長会議を継続的に実施。また、情報交換会も併せて実施することにより、ニーズの把握及び課題解決への一助となった。
-------	--	-------	--

（４）地区社協の新規事業の立ち上げやケアシステムの支援

（５）地区社協関係研修等の開催

開催月日 開催場所	内 容	出席
6月26日（木） ばれっと旭	役員研修「孤独死をなくすための見守りについて」 講師：有限会社アールキューブ あんしんネット事業部 事業部長 石見 良教氏	55人
12月15日（月） 関内ホール	市社協主催地区社協研修「つなげて ささえる 地区社協」 ～地域のネットワークづくりで問題解決！～ 【導入講演】 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科 中村 美安子 准教授 【取り組み事例紹介・パネルディスカッション】 ①第4地区社会福祉協議会（西区） ②富士見が丘地区社会福祉協議会（泉区）	56人

（６）地区社協主催の地域福祉講座への助成 20,000円×4地区

（７）地域ケアプラザ等との連携

○地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター連絡会への参加

開催期日：4月24日（木）、6月26日（木）、8月28日（木）、10月23日（木）、
12月18日（木）、2月26日（木）

開催場所：鶴ヶ峰地域ケアプラザ

内 容：旭区役所からの連絡事項、旭区社協からの連絡事項、各部会報告 ほか

2 第2期旭区地域福祉保健計画に基づく事業の推進

（１）第2期旭区地域福祉保健計画の進行管理

○旭区地域福祉保健推進会議

開催月日 開催場所	内 容	出席
5月14日（水） 旭区役所	1. 第3期横浜市地域福祉保健計画の概要について 2. 第3期旭区地域福祉保健計画における地域福祉保健推進会議の進め方について 3. 第3期旭区地域福祉保健計画検討部会の設置について 4. 第3期旭区地域福祉保健計画策定・推進の手引きについて 5. 障害者虐待防止法について 6. 児童虐待新規把握数について	14人

9月10日(水) 旭区役所	1. 第2期旭区地域福祉保健計画地区別計画の進捗状況 2. 第3期旭区地域福祉保健計画の策定について ・旭区地域福祉保健計画推進会議検討部会の報告について ・第3期旭区地域福祉保健計画の骨子案について ・地区別計画策定・推進の手引きについて ・策定のスケジュールについて	14人
------------------	--	-----

(2) 地区別計画の推進支援

○地区別支援チーム 新任者対象研修

開催月日 開催場所	内 容	出席
5月15日(木) 5月16日(金) 旭区役所	・旭区地域福祉保健計画について ・地区別支援チームについて ・社会福祉協議会とは/地域ケアプラザとは ・地区別支援チーム活動に参加するにあたって	36人

○地区別支援チーム 全員研修

開催月日 開催場所	内 容	出席
5月26日(月) 5月29日(木) 5月30日(金) ぱれっと旭	・第3期横浜市地域福祉保健計画「よこはま笑顔プラン」について ・第2期旭区地域福祉保健計画進捗状況について ・地区別支援チーム情報交換	延べ 107人
9月26日(金) 9月29日(月) 9月30日(火) ぱれっと旭	・第3期旭区地域福祉保健計画の策定に向けて ・地区別支援チームごとの、地区別計画振り返りワーク及び意見交換	延べ 98人

○きらっとあさひ地区連絡会

開催月日 開催場所	内 容	出席
10月30日(木) ぱれっと旭	・横浜市地域福祉保健計画、旭区地域福祉保健計画、地区別計画の関連について ・第3期横浜市地域福祉保健計画の概要について ・第3期旭区地域福祉保健計画区全域計画の方向性について ・第3期旭区地域福祉保健計画地区別計画について ・きらっとあさひ福祉大会について	39人
3月4日(水) ぱれっと旭	・第3期旭区地域福祉保健計画 地区別計画 スケジュールについて ・第3期旭区地域福祉保健計画 地区別計画 振り返りの状況について ・第3期旭区地域福祉保健計画 地区別計画 策定について ・第3期旭区地域福祉保健計画 区全域計画と地区別計画の関連について	36人

○検討部会

開催月日 開催場所	内 容	出席
7月29日(火) 旭公会堂 第2号会議室	・第3期横浜市地域福祉保健計画について ・第2期旭区地域福祉保健計画について・旭区の現状について	5人
8月26日(火) 外部特別会議室	・区全域計画の骨子案(案)について ・団体、当事者への骨子案(案)に対する意見照会の方法について ・地区別計画の策定について	5人
2月16日(月) ぱれっと旭	・区全域計画 骨子案について ~具体的な取組みより検討~	5人

○その他

- ・地区別支援チームリーダー連絡会 1回
- ・地域福祉保健計画事務局会議 18回

3 生活課題の把握と解決に向けた取組み

深刻かつ見えにくい課題を抱える人たちを身近な地域内で発見し、地域課題としてとらえ、その解決に取り組む仕組みづくりを進めるため、各種会議への参加およびモデル地域での取組みに向けた打合せを実施した。（身近な地域のつながり・支えあい推進事業）

(1) 関係会議への参加

○地域ケアプラザ・包括支援センターカンファレンス

開催月日：5月22日（木）、7月24日（木）、9月25日（木）、11月27日（木）、
1月19日（月）、3月26日（木）

開催場所：上白根地域ケアプラザ

○地域ケア会議

開催月日：5月22日（木）、9月16日（火）、9月25日（木）、12月24日（水）、
3月26日（木）、3月27日（金）

開催場所：上白根地域ケアプラザ

開催月日：6月20日（金）、7月29日（火）、11月21日（金）、3月6日（金）

開催場所：ひかりが丘地域ケアプラザ

開催月日：8月26日（火） / 開催場所：鶴ヶ峰地域ケアプラザ

開催月日：9月24日（水） / 開催場所：笹野台地域ケアプラザ

開催月日：3月10日（火） / 開催場所：今宿西地域ケアプラザ

○旭区地域包括支援センター連絡会

開催月日：5月26日（月）、9月17日（水）、11月17日（月）、3月18日（水）

開催場所：区内地域ケアプラザ（持ち回り）

内容：区役所・区社協からの連絡、三職種分科会報告、各種研修、地域ケア会議実施状況等

(2) モデル地域での取組み（上白根地域ケアプラザと協働）

○グリーンヒル上白根自治会役員との打合せ 7回実施

開催場所：グリーンヒル上白根集会所

内容：住民対象のアンケートを実施。結果をもとに、顔の見える関係づくりの場としての新たな地域活動（ラジオ体操・カラオケ）の立ち上げを支援

○コスモ西谷ファーストヒル自治会でのサロン立ち上げ支援

開催場所：コスモ西谷ファーストヒル自治会集会所

内容：住民の安否確認に地域ケアプラザが介入した事例から、定期的な住民同士の見守り・交流の場としてのサロン立ち上げを支援

事業の目的	制度の狭間にいる住民を、地域住民の気づきにより早期に専門職につなげ、地域住民とともに地域の中でその人らしい居場所・役割を見いだす。	事業の効果	事業2年目となり、モデル地域2カ所において孤立予防・見守りを目的とした場づくりを支援することができた。今後は既存の集まりに参加が困難な個々のケースへ住民の気づきを促すよう関わる。併せてモデル地域以外への事業周知が必要。
-------	---	-------	---

4 福祉施設との連携・協働の推進

(1) 地域ケアプラザとの連携強化

○コーディネーター連絡会と共催の研修会

目的	地域支援を主たる業務とする地域ケアプラザコーディネーターと区社協職員のスキルアップを図るために、合同で研修会を企画・実施する
開催月日	①平成26年7月24日（木）②平成26年11月13日（木）
開催場所	ばれっと旭
参加者	①17人 ②29人
内容	①旭区自立支援協議会の活動内容を学ぶ ②コーディネーターに必要なファシリテーションスキルや会議の進め方を学ぶ ※②は保土ケ谷区・瀬谷区と共催
講師	①障害者地域活動ホームあさひ 所長 水野 智也 氏 サポートセンター連 所長 白鳥 基裕 氏 地域作業所カプカプ 所長 鈴木 励滋 氏 ②企画はぐくみ工房 代表兼ファシリテーター 竹迫 和代 氏

(2) 施設職員向け研修の企画および参加施設の連携推進

○施設分科会研修会 現場で実践できる「接遇力アップ研修」

開催月日	平成26年12月2日(火)
開催場所	ぱれっと旭
参加者	16施設21人
内容	○接遇の重要性 ○福祉従事者に求められる接遇のポイント ○実践に向けた演習(グループディスカッション)
講師	人材育成のジェイ・アイ・プロジェクト 代表 伊藤 順一氏

ボランティア活動の推進・支援事業

1 ボランティアセンターの事業推進

(1) 福祉保健活動拠点運営委員会によるボランティアセンター運営の検討

開催月日	内 容	出席
7月8日(火)	1. 平成25年度福祉保健活動拠点事業報告 2. 平成25年度ボランティアセンター事業報告 3. 平成26年度善意銀行寄託金品の配分について 4. 利用方法について 5. その他	8人
2月23日(月)	1. 福祉保健活動拠点運営について 2. ボランティアセンター事業について 3. 善意銀行寄託金品の配分について 4. その他	7人

(2) コーディネート業務の実施

① ボランティア相談・調整の実施

○ボランティア依頼状況

(単位: 件数・人)

依頼内容	依頼件数		
	24年度	25年度	26年度
単発ニード	324	306	441
継続ニード	82	94	84
合計	406	400	525

○個人ボランティア新規登録状況(単位: 人)

	24年度	25年度	26年度
男	50	37	54
女	76	72	72
合計	126	109	126

○ボランティアグループ登録状況(単位: 団体)

24年度	25年度	26年度
176	183	189

② 福祉機材の貸出

(単位: 件)

	車いす	アイスク	白杖	点字器	疑似体験セット	布おもちゃ	合計
26年度	95	12	7	8	28	14	164
25年度	95	4	6	5	26	12	148
24年度	61	6	14	8	29	32	150

(3) 地域へのボランティア啓発の推進・情報提供

① ボランティア情報一覧の発送

発行: 月1回(関連施設等へは毎月、登録ボランティアへは7・12月に発送)

部数: 230部

内容: ボランティアニーズの紹介、ボランティア募集、講座の広報など

② 「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)」によるボランティア情報の提供(7・11・3月)

③ ホームページを活用した、各関係機関とのボランティア情報の共有

(4) 各種講座・研修会の開催

【主催・共催事業】

①ボランティアミニ講座（手話編）

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
開催月日 開催場所	平成26年7月25日（金） ぱれっと旭
内容	手話体験
協力	手話サークル「F」
参加状況	受講者数 7人
講座後の動き	講座修了後、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	講座修了後、受講生がサークルFへ参加を希望し、担い手拡充へつながった。

②施設等担当者向けボランティア受入講座

目的	施設側がボランティアを受け入れるにあたり配慮すべき視点を学び、活動を継続できるようボランティアプログラムの企画開発を目的とする。近隣区である保土ヶ谷区社協と共催することで、より多くの近隣施設間での交流を促す。
開催月日 開催場所	平成26年6月20日（金） ぱれっと旭
内容	・ボランティアコーディネートの基本的流れ ・ボランティア定着のためのポイント
講師	横浜創英大学こども教育学部准教授 小野 智明 氏
参加状況	受講者数 19人（17施設）うち旭区内の参加は13人（13施設）
講座後の動き	ボランティアセンターと区内施設との顔つなぎの機会となり、今後の効果的なコーディネートの一助となった。
結果	25年度の基礎内容を踏まえ、26年度は具体的なボランティアプログラム作りを受講生個人で行い、実務に活用できる成果物を持って帰ってもらえた。次年度についても継続して研修会を実施していく。

③障害のある人の外出サポーター養成講座

目的	障がいの理解を深め、障がいがあっても安心して住み慣れた地域で生活ができるよう、身近な外出サポーターを養成しボランティア活動へつなげる。
開催月日 開催場所	1日目（講義） 平成26年7月13日（日）・7月17日（木）ぱれっと旭 2・3日目（実習） 平成26年7月～8月のうち2日間 4日目（振り返り） 平成26年8月23日（土）・8月27日（水）ぱれっと旭
内容	1日目（講義） 障がいの理解、ボランティアとは、実習ガイダンス 2・3日目（実習） 学齢障がい児余暇支援事業「かりあーず」への参加 4日目（振り返り） 体験実習の振り返り
講師	地域活動ホーム サポートセンター連 所長 白鳥 基裕 氏 横浜市立若葉台特別支援学校 主幹教諭 高橋 宏昌 氏 旭区地域訓練会 仁科 美奈江 氏・鈴木 悦子 氏
参加状況	受講者数 延べ75人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ガイドボランティアも含めたボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	ガイドボランティアへ協力してくれる講座受講者もあり、具体的な活動につながるきっかけになった。

④視覚障害者誘導ボランティア養成講座

目的	視覚障害者の外出をサポートする誘導ボランティアを育成し、活動につなげる。
開催月日 開催場所	平成26年11月20日（木）・11月27日（木）・12月4日（木） ・12月11日（木） ぱれっと旭ほか
内容	・視覚障害者の状況、視覚障害者に対する諸制度、先輩ボランティアの体験談 ・誘導法実技、ライトセンター見学、ボランティア活動のご案内
講師	神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団 寺本 雅子 氏・藤原 道子 氏
協力	視覚障害者誘導ボランティアグループ「アイメイトあさひ」
参加状況	受講者数 延べ35人
講座後の動き	講座終了後、活動希望者へアイメイトあさひへの加入をうながした。
結果	アイメイトあさひの活動に3人が参加するようになった。

⑤横浜市障害者ガイドボランティア講座

目的	主催：横浜市健康福祉局障害福祉課、実施：特定非営利活動法人移動サービスアクセス、協力：旭区社会福祉協議会として、ガイドボランティア登録者の獲得を目的に開催。
開催月日 開催場所	平成27年3月9日（月） ぱれっと旭
内容	・知的障がいの特性を理解する、ボランティア活動を始める時の心構え ・横浜市ガイドボランティア事業について
講師	あおば地域活動ホーム すてっぷ 指導主査 藤 圭二 氏
参加状況	受講者数 13人
講座後の動き	研修終了後、希望者は横浜市ガイドボランティア事業へボランティア登録ができるようにした。
結果	すでにボランティア登録をしている方の参加も多かったが、ガイドボランティアへの登録のきっかけとなる機会にはなった。

⑥「心を聴く」ための研修会 主催：旭ふれあいコール / 共催：旭区社会福祉協議会

目的	「傾聴」集中講座
開催月日 開催場所	平成26年①6月10日（火）②17日（火）③24日（火）④7月1日（火） ①④区民活動支援センターみなくる ②③ぱれっと旭
内容	講話、施設見学
講師	産業シニアカウンセラー・教育カウンセラー 遠藤 清美 氏
参加状況	受講者数 延べ90人
講座後の動き	最終日にボランティア登録を呼びかけたところ、5名の登録者があった。施設や区社協事業につなげることができた。
結果	ふれあいコールの活動に1人参加するようになった。

【出張講座・PR活動】

開催月日 開催場所	内 容
5月20日（火） 白根地域ケアプラザ	白根地域ケアプラザ主催「介護予防ボランティア講座」 「今こそ！ボランティア活動のススメ」
9月12日（金） 9月14日（日） 福寿荘	福寿荘敬老ウィーク「手話体験教室」 手話体験（協力：手話サークル「F」）
10月3日（金） 福寿荘	横浜シニア大学 ボランティア講座 「さまざまなボランティア活動とその心構え」
2月21日（土） 旭公会堂	旭区市民活動支援センターみなくる・旭区役所主催「あさひみらい塾」 成果発表・交流会にボランティアセンター紹介ブース出展
3月11日（水） 横浜旭陵高校	横浜旭陵高校1年生全生徒対象「キャリア教育講演会」 ボランティアセンターの役割、ボランティア活動概要について

(5) ボランティアグループの活動支援

あさひふれあい助成金の配分や講座の開催等を通して、区内で活動するボランティアグループの活動を支援した。

(6) ボランティア連絡会との連携

ボランティア連絡会定例会においてボランティア情報や講座等の情報提供を行ったほか、加盟グループの協力を得て、ボランティア講座の実施や福祉教育の推進にあたった。

2 福祉教育の推進

(1) 夏期福祉体験学習・研修の開催

目的	次世代の「福祉の担い手」である中学生が福祉現場での体験を通し、基礎的な福祉への理解を習得することにより福祉のまちづくりの一助となる。
開催期間	平成26年7月22日（火）～8月8日（金）
内容	旭区内の社会福祉施設での体験実習 1コース 3日間 （各施設で計画されるプログラムに沿って活動）
実施状況	受け入れ施設 19施設、参加者 区内中学校 8校 中学生 37名
協力団体	旭かけはし
研修	<p>【事前研修】</p> <p>第1回 開催月日：平成26年7月12日（土） 開催場所：ぱれっと旭 内容：①オリエンテーション ②各体験分野について講義 参加者：15人</p> <p>第2回 開催月日：平成26年7月15日（火） 開催場所：都岡中学校 内容：①オリエンテーション ②各体験分野について講義 参加者：24人</p> <p>【事後研修】 開催月日：平成26年8月20日（水） 開催場所：ぱれっと旭 参加者：25人</p>

(2) 小学校・中学校・高校等における福祉教育の推進

相談件数	区内小学校15件、中学校4件、高校1件、その他2件
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアについての講演 ○高齢者疑似体験、視覚障害者誘導体験など、種々の体験授業の実施 ○手話講座の開催にあたり、講師派遣調整の実施 ○車いす体験、ならびに車椅子ユーザーの講師の派遣等に関する調整の実施 ○視覚障害のある方への講演開催にあたり、講師派遣等の調整実施
講師・協力	アイメイトあさひ・旭かけはし・旭区聴力障害者福祉協会 中田愛子氏・旭区視覚障害者福祉協会 森田兼光氏、長谷川留子氏・旭区点訳ボランティアてんとうむし・太田みどり氏・神奈川運輸支局・手話サークル「F」・瀬谷区知的障害理解啓発グループant mama・トヨタハートフルプラザ横浜・左近山地域ケアプラザ・万騎が原地域ケアプラザ・笹野台地域ケアプラザ・View Net 神奈川・福祉農園 岡村道夫氏・藤沖孝子氏・双葉会支援グループ・本間義章氏

※ その他、電話や窓口における多様なボランティア相談に各担当より対応した。

事業の目的	福祉教育について各関係機関と連絡調整をすすめる。	事業の効果	学校からの講演依頼や、福祉教育事業の協力は、ボランティアグループや関係機関の協力によりスムーズに調整することができた。夏休みを利用した中学生の施設体験学習は、事前・事後研修など一連の流れで取り組み、福祉への入口として良き体験になった。
-------	--------------------------	-------	---

3 災害ボランティア連絡会の運営支援

災害時のボランティアコーディネートを円滑に行うための啓発・人材育成・関係団体とのネットワーク構築を担う組織「旭区災害ボランティア連絡会」に事務局として関わり、旭区役所と共同で運営を支援した。

○総会

開催月日 開催場所	内 容	出席
6月28日(土) ばれっと旭	【第1部 総会】 1. 平成26年度活動報告・決算報告・監査報告について 2. 会則の一部改正について 3. 平成27年度活動計画(案)・予算(案)について 4. 役員改選について 【第2部 研修会】 「旭区災害ボランティア連絡会の活動について」	53人

※ほか役員会 13回

○地域防災拠点ボランティアコーディネーター養成講座

対象：区内地域防災拠点 運営委員長及びコーディネーター

開催月日	平成26年9月29日(月)
開催場所	ばれっと旭
参加状況	58人
内容	区の防災対策について 地域防災拠点ボランティアコーディネーターの役割について 災害ボランティアセンターの役割について

○会員研修会 対象：連絡会会員

開催月日	平成26年11月22日(土)
開催場所	ばれっと旭
参加者	30人
内容	1部 「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル(案)」 説明・意見交換 2部 研修会「災害ボランティアセンター運営の実践力アップ！」

○旭区災害ボランティアシミュレーション 対象：連絡会会員、関心のある区民

開催月日	平成27年2月7日(土)
開催場所	ばれっと旭
参加者	32人
内容	センター設営訓練、ボランティアコーディネーター訓練、非常食の試食 等

各種助成事業

1 あさひふれあい助成金の配分

区内の地域福祉関係団体(ボランティア・当事者団体等)の事業に対し、委員会による審査を経て助成を行った。

○配分状況

区分	助成団体数	助成金額
A	①区民参加による地域福祉推進事業	13団体 2,222,000
	②区民参加による地域福祉推進事業	36団体 3,415,000
	③区民参加による地域福祉推進事業	22団体 1,280,000
	④区民参加による地域福祉推進事業	4団体 190,000
B	①障害者当事者活動	1団体 100,000
	②障害者当事者活動	14団体 1,000,000
	③障害者当事者活動	5団体 250,000
	④障害者当事者活動	3団体 90,000
C	福祉のまちづくり活動	25団体 1,158,000
D	その他審査会で必要と認めるもの	2団体 200,000
合 計		125団体 9,905,000

○あさひふれあい助成金委員会の開催 開催場所：ぱれっと旭
 助成金制度の円滑な運営と適正な執行のために、平成26年度申込団体の審査、平成27年度以降の制度の検討を行った。

開催月日	議 題	出席
6月4日（水）	1. あさひふれあい助成金の審査について 2. 平成26年度旭区地域福祉活動団体助成の審査について 3. その他	6人
11月28日（金）	1. 平成26年度年末たすけあい募金配分案について 2. 平成27年度あさひふれあい助成金の変更点について 3. その他	7人
2月17日（火）	1. 平成26年度年末たすけあい募金配分結果について 2. 平成27年度年末たすけあい募金配分計画案について 3. 平成27年度あさひふれあい助成金について 4. その他	7人

事業の目的	地域の福祉・保健に関する様々な課題を協働して解決していくための活動に、資金面から助成を行った。	事業の効果	各団体・グループとも活動の促進を図ることができた。
-------	---	-------	---------------------------

広報啓発事業

1 福祉理解の増進と情報の収集・提供

- (1) 「あさひいきいき宣言（旭区社協だより）」の作成・発行
 ○年3回発行 {7月（第86号）・11月（第87号）3月（第88号）} 各94,000部 全世帯配布
 ○第86号の特集：第3期横浜市地域福祉保健計画、広報委員が紹介する我が街特集
 ○第87号の特集：若手ボランティアの活躍・次世代の福祉人材の育成・
 ○第88号の特集：活躍する男性ボランティア

○広報委員会の開催 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
4月30日（水）	1. 今後の予定について 2. 今後の役割分担について 3. あさひいきいき宣言86号について ・記事の特集、テーマについて 4. 今後の予定について	5人
6月23日（月）	1. あさひいきいき宣言86号について ・記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言87号について ・記事の特集、テーマについて 3. 今後の予定について	9人
7月15日（火）	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第86号発行	
7月31日（木）	1. あさひいきいき宣言87号について 2. 今後の予定について	9人
9月29日（月）	1. あさひいきいき宣言87号について ・記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言88号について ・記事の特集、テーマについて 3. 今後の予定について	8人
10月29日（水）	1. あさひいきいき宣言88号について ・記事の特集、テーマについて 2. 今後の予定について	9人
11月1日（土）	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第87号発行	
1月22日（木）	1. あさひいきいき宣言88号について ・記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言89号について 3. 今後の予定について	6人
3月1日（日）	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第88号発行	

(2) 「障害者週間」(12月3日～9日)キャンペーン活動の推進
 旭区地域自立支援協議会主催の旭区地域生活支援フォーラム(11/29)の際に、来場者に向けて啓発のためのリーフレット等を配布した。

(3) 広報よこはま区版・タウンニュース等へのイベントや講座情報等の掲載

(4) ホームページの管理運営

PCどりーむの協力を得て、区社協ホームページの定期的な更新を実施した。

	24年度	25年度	26年度
更新回数	48回	26回	24回
アクセス件数	14,629件	19,942件	19,974件

(閲覧実績については <http://www.palletasahi.jp/cgi-bin/pcnt/pcview.cgi> を参照)

(5) 福祉関係者の交流や福祉啓発のための交流事業の開催

○あっぱれフェスタの開催(旭区地域自立支援協議会主催)

目的	区民地域作業所の周知、障害の理解・普及をはかるとともに、作業所同士の連携・交流をはかる。
開催期間	平成26年7月3日(木)～5日(土)
開催場所	ぱれっと旭(7月3日・4日)・旭公会堂(7月5日)
来場者数	800名
内容	作業所紹介パネル展示、製品販売、喫茶コーナー D1グランプリ(障害当事者による舞台発表)

○第25回旭ふれあい区民まつりへの参加

開催月日	平成26年10月19日(日)
開催場所	旭区役所第一駐車場、鶴ヶ峰商店街協同組合駐車場ほか
内容	1. 模擬店コーナー出店者会議への参加(9月24日開催) 2. 福祉ふれあいバザー:11団体の模擬店出店 3. 福祉体験コーナー:4団体参加協力(手話・高齢者疑似体験・誘導体験) 4. 心のバリアフリーカレンダーの販売 5. 共同募金PR 6. 区社協リーフレット等の配布

(6) 心のバリアフリーカレンダーの発行

①心のバリアフリーカレンダーの作成

区内小学校に絵の募集をし、心のバリアフリーカレンダーを1,500部作成。各小学校、自治会・町内会及び関係機関に配布し、啓発活動を実施した。

②心のバリアフリーカレンダー作品展の実施

カレンダー作成の際に区内小学校からご応募いただいたバリアフリーの絵の展示会を開催。

【全57作品展示】 12月1日(月)～12月18日(木) ぱれっと旭

【入選30作品展示】 12月24日(水)～12月26日(金) 旭区役所

2 第4回きらっとあさひ福祉大会の開催

地域ですすめられている福祉保健活動を知っていただくとともに、地域の方々への福祉への関心を高め、またグループ相互の情報交換と福祉啓発の機会とすることを目的として実施した。

開催月日	平成27年2月27日(金)
開催場所	旭公会堂 講堂
来場者数	518人
内容	【表彰】 社会福祉功労の顕彰並びに受賞団体の活動紹介 (地域福祉功労26件、寄付金品功労9件、特別功労1件) 【第2期旭区地域福祉保健計画発表】4地区発表 ◇白根地区 ◇旭北地区 ◇川井地区 ◇若葉台地区 コーディネーター:福祉と保健の生活課題を考える会 代表 岡田 朋子 氏 【アトラクション】 レッツ脳活(自宅でもできる脳イキキ若返り体操) 講師:音楽療法士 橋田 国治 氏 ほか、地域福祉活動団体ブース設置、冊子への活動内容掲載を実施。

○事前打合せ会		開催場所：旭公会堂1・2号会議室
開催月日	議 題	出席
2月10日（火）	1. 第4回きらっとあさひ福祉大会概要について 2. 当日の役割分担について 3. 当日の流れについて 4. 役割ごとの顔合わせ	31人

在宅福祉推進事業

1 区内施設・作業所や障害者団体等の活動への支援

- (1) 障がい児・者団体への活動支援、連携強化
あさひふれあい助成金の配分等を通じて、活動支援を行った。
- (2) 区内施設・作業所等への活動支援
○あっぱれフェスタの開催 ※11頁に詳細掲載

2 障がい児者が安心できる暮らしをめざした支援

(1) 障がい児余暇支援事業「かりあーず」の開催
区内地域ケアプラザ・障害児者関係機関（地域活動ホーム・特別支援学校）・訓練会・ボランティア団体・民児協等で構成する「旭区学齢障がい児余暇支援事業実行委員会」の一員として事務局を担い、ボランティアの協力を得て夏休みの余暇支援事業「かりあーず」を実施した。

開催期日	【Aコース】 事前顔合わせ：平成26年7月30日（水） 当日：8月7日（木） 【Bコース】 事前顔合わせ：平成26年8月8日（金） 当日：8月21日（木）
参加状況	障がい児：21人 / ボランティア：延べ57人（実数40人）
内容	夏休みを利用し、障がいのある子どもたちとボランティアとの交流を図った。 Aコース：外出（上郷・森の家） Bコース：外出（さがみのポウル）

(2) 旭区地域自立支援協議会への参加

障がいのある方への相談支援の体制を検討するための旭区地域自立支援協議会に参画、区内関係機関の参加による全体会および各部会に参加し相談課題や具体の取り組み策の検討を行うとともに、相互の連携を強めた。また、啓発部会長として部会運営を行った。

- 啓発部会（部会長として参加） 年9回
- 代表者会議 年1回
- つながろうプロジェクト 年2回
- 事務局会議 年7回
- ヘルパー部会 年4回
- グループホーム部会 年1回
- 全体会 年2回
- 第7回旭区地域生活支援フォーラムの開催（啓発部会主催）

開催期日	平成26年11月29日（土）
開催場所	旭公会堂 講堂
内容	わたしらしく、豊かに生きる ～ダウン症をもった南正一郎さん&臨床遺伝専門医・長谷川知子先生のお話～ ・南正一郎さんによるパフォーマンス（講話、古典落語、歌謡、空手の型等） ・長谷川知子先生による解説 ・質疑応答

(3) 精神障害者地域交流促進事業

目的	精神障がいのある区民が安心して生活するため、身近な地域ケアプラザで相談や生活支援を受けられる居場所づくりとともに、区民が精神障がいについて理解し障がいのある人を緩やかに見守る地域づくりを行うため、精神保健福祉ボランティア講座の修了生や精神保健に関心のある区民にフォローアップ講座を実施した。
----	---

内容	①平成26年10月2日（木） 開催場所 ぱれっと旭 内 容 精神科医による講演、サロンの開催状況等意見交換 講 師 林間メンタルクリニック 河野 正明 氏 参加者 13人
	②平成27年1月27日（火） 開催場所 ゆいまーる 内 容 ボランティア・事業所からのメッセージ、意見交換 講 師 精神保健ボランティア「稲穂の会」 藤川 和男 氏 ウイングス 鈴木 一哉 氏 木楽舎 望月 真奈美 氏 参加者 9人

(4) 「移動情報センターあさひ」の運営 ※17～18頁に詳細掲載

(5) 後見的支援制度の普及啓発
地区社協会長会議にて制度説明の機会を設けるなど、普及啓発に協力した。

3 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援

(1) 高齢者食事サービス実施グループへの支援

①食事サービス連絡会の開催 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
6月11日（水）	1. 旭区食事サービス連絡会活動一覧について 2. 衛生管理について ・食品衛生講習会について ・区役所生活衛生課の巡回指導について ・衛生管理助成金について 3. 平成26年度食事サービス連絡会研修会について 4. グループでの情報交換会 ・食事サービスボランティア活動の近況について	25団体
1月15日（木）	1. 旭福祉保健センター 生活衛生課より ・自慢のまごころレシピ大募集 ・その他（ノロウィルス対策等について） 2. 次期連絡会会長・副会長の選任について 3. その他 ・平成26年度衛生管理助成金申請について ・ボランティア分科会および研修会について ・きらっとあさひ福祉大会について ・平成27年度あさひふれあい助成金説明会のご案内 ・「第2回食事サービスを考えるつどい」のご案内	20団体

②食事サービス連絡会研修会の開催 開催場所：ぱれっと旭

開催期日	平成27年1月15日（木）
内容	住民による食事サービス活動の役割について ～住民だからこそできる食を通じたつながり～ 講師：よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚 玲子 氏 内容：講義「食を通して支えあうコミュニティづくり」 グループディスカッション「私のグループのイチオシについて」 「これからの食事サービスを考える」

③衛生管理助成金の配分

食事サービス連絡会に所属する各ボランティア団体が、安心・安全に活動ができるよう衛生管理を目的として検便費用の一部の助成を行った。

○配分状況 (単位：円)

申請団体数	助成額
4団体	29,350

(2) 旭区徘徊高齢者SOSネットワーク事業の推進
 「旭区認知症をみんなで支えるまちづくり懇談会」「旭区認知症をみんなで支える地域支援連絡会」に参加し、認知症のPRや事業化に向けた検討を行った。

4 「おでかけ支援（送迎サービス）事業」の推進

○ボランティア登録状況 (単位：人)

	運転ボランティア	同乗ボランティア	合計
登録者数	40	10	50

○送迎サービス利用者登録状況 (単位：人)

年 度	24年度	25年度	26年度
登録者数	310	367	411

○年度別送迎利用状況 (単位：件)

	24年度	25年度	26年度
高齢・難病患者等	1,243	1,266	1,078
障害者等	730	609	452
合計	1,973	1,875	1,530

事業の目的	在宅生活で一人で出かけることが難しい障がい者・高齢者の外出を支援する。	事業の効果	送迎車両が1台減ったことで実績も減少しているが、依頼に対しては確実なコーディネートを行い、サービス利用者の登録も増えている。
-------	-------------------------------------	-------	--

5 地域ぐるみで子育て支援

(1) 幼・保・小教育交流事業、旭区児童虐待防止連絡会、旭区子育て支援連絡会等への参加協力

- 旭区子育て支援連絡会定例会への参加 2回
- 旭区子育て支援連絡会学習会への参加 1回
- ゆかいなコンサートでの情報提供 1回

6 横浜子育てサポートシステム事業の実施

※平成26年度の事業実施は4～9月。10月以降は旭区地域子育て拠点「ひなたぼっこ」へ移管。

(1) 提供会員の増加に向けた加入促進

- 入会説明会 年5回
- 出張説明会 年1回
- 参加者数 (単位：人)

	24年度	25年度	26年度
入会説明会	97	92	29
個別説明※	18	25	6
出張説明会	11	25	9
合計	126	142	44

※個別説明を随時区社協事務所で行った。

○登録状況 (単位：人)

	24年度	25年度	26年度
利用会員	262	263	270
提供会員	77	70	69
両方会員	34	32	36
合計	373	365	375

○援助活動状況 (単位：件)

	24年度	25年度	26年度
件数	1,586	1,216	545

(2) 提供会員に対する研修の実施 ※下記(4)参照

(3) 「旭区子育てサポート通信」等による情報提供

(4) 会員交流会の開催

○会員交流会

開催場所：ばれっと旭

開催月日	内 容	出席
7月14日（月）	・ 幼児安全法講座 消防署の指導により乳幼児・小児向け救急救命講習を受け、心肺蘇生やAEDの使用法を学んだ。講習終了後、講習の感想を含め大規模災害時の連絡方法など援助活動時の緊急対応を中心に情報交換を行った。	13人
9月13日（土）	・ 子育てがラクになるワークショップ 移管説明会と同時開催。子育てについてグループ形式で話し合うワークショップを行った。子どもをありのままに受け入れる大切さを再認識するなど子育てと共に援助活動にも役立つ内容。	16人

(5) 地区リーダー交流会（旭・保土ヶ谷・泉・瀬谷の4区合同）

各区の実施状況等に関する情報交換や、システム改善についての意見交換を行った。

（隔月第2火曜日に実施）

事業の目的	事業の効果
地域の中に子どもの預け預かるシステムを進め、子育てのサポートの体制を作る。	子どもを預けたい方と預かる方との丁寧なコーディネートが心かけた結果、双方の満足度が高い傾向。保育園や小学校の送迎など定期的な依頼の他、保護者の突然の傷病や残業など、突発的な事に備えての登録も多くみられる。

7 交通遺児給付金の交付

県社協事業と併せて小学校入学、中学校入学、中学校卒業、高等学校卒業時に該当世帯へ交付した。

平成26年度：該当者なし

平成25年度：中学校入学1人（@50,000×1）

平成24年度：中学校卒業・高等学校卒業各1人（@50,000×2）

各種相談事業

1 相談機能の充実

(1) 行政・専門機関・地区社協等との連携

(2) 各種研修への参加等による相談対応力の強化

各種研修に参加したほか、職員会議等で事例の検討及び共有を図った。

2 旭区社協あんしんセンターの運営

ご自身で、金銭や財産関係書類等の管理が不安な高齢者や障害のある方々のために生活や金銭管理等の相談に応じ、契約に基づいたサービスの提供を進めた。この事業のPRを進めるとともに困難ケースについて、各関係機関と連携を進めた。

（単位：件数・人）

	24年度	25年度	26年度	
初回相談件数	54	63	61	
サービス	定期訪問・金銭管理サービス件数	32	35	37
	預かりサービス件数	5	5	5
利用者総数	32	35	37	
新規利用者数	17	8	8	
活動件数	2,296	2,853	3,449	

◎PR活動・講演会

開催月日	開催場所	内 容
7月18日（金） 福寿荘	横浜シニア大学	「地域で暮らす高齢者の権利擁護」

◎成年後見サポートネットへの参加

開催場所：旭区役所

開催月日	内 容
7月16日（水）	成年後見申立相談への対応について（情報交換）
10月23日（木）	事例検討
2月12日（木）	「成年後見担当者会議」報告、市民後見人の活動状況について

◎関係機関との連携

旭区内関係機関との連携を深めるため、旭区内地域ケアプラザ地域包括支援センター社会福祉士分科会や地域包括支援センター連絡会へ出席し、社協の取り組みについて説明した。また、各種講演会・研修会を共催で開催した。

【成年後見制度講演会】区民を対象に成年後見制度についての周知と啓発を行った。

開催月日 開催場所	内 容	出席
10月16日(木) 左近山 地域ケアプラザ	成年後見と相続・遺言について 講師：弁護士 梅田 幸子 氏 共催：左近山・鶴ヶ峰地域ケアプラザ	20人
10月21日(火) 若葉台 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 松木 崇 氏 共催：若葉台・川井地域ケアプラザ	21人
11月26日(水) 南希望が丘 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 松木 崇 氏 共催：南希望が丘・万騎が原地域ケアプラザ	20人
12月 3日(水) 上白根 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 延命 政之 氏 共催：上白根・ひかりが丘・今宿西・白根地域ケアプラザ	21人
12月19日(金) 今宿 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 千木良 正 氏 共催：今宿・笹野台地域ケアプラザ	20人

【地域包括支援センター連絡会主催・職員研修会】 会場：旭区役所新館大会議室

開催月日	内 容
8月28日(木)	「いのちの電話 相談対応に学ぶ」 講師：社会福祉法人 横浜いのちの電話 大堀 セツ子 氏・原川 博光 氏

事業の 目的	日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。	事業の 効果	相談件数・利用者数はほぼ前年並みであったが、活動件数は増加しており、契約前・契約後それぞれに調整を要するケースが増加している。地域包括支援センターの関係会議に積極的に参加するほか、成年後見制度講演会を共催で会場を増やし実施したことで、関係機関との関係強化が図れた。
-----------	--	-----------	--

3 低所得世帯等への援護

(1) 低所得者法外援護事業の実施

他の公的・私的な援護が受けられず一時的に困窮し、かつ緊急な援護を必要とする行旅人への援護費として、旭区民生委員児童委員協議会を通じて交付した。(7件 計2,960円)

(2) 火災等の災害罹災世帯への見舞金の交付

○平成26年度： 計12件 180,000 円
○平成25年度： 計6件 120,000 円
○平成24年度： 計7件 120,000 円

(3) 年末たすけあい募金配分

(単位：円)

配分対象	対象数	配分単価	配分額	
要 援 護 世 帯	一人暮らし高齢者	259人	2,000	518,000
	寝たきり高齢者	4人	5,000	20,000
	小 計	263人		538,000
	あさひふれあい助成金へ			2,308,000
	合 計			2,846,000

4 生活福祉資金等貸付事業の実施

○生活福祉資金・教育支援資金貸付事業 ※うち（ ）内は緊急小口資金

	24年度	25年度	26年度
相談件数	1,473件	1,428件	1,346件
貸付件数	52件(4件)	29件(2件)	28件(1件)
貸付決定額	14,229,000円 (375,000円)	12,425,000円 (200,000円)	13,053,553円 (100,000円)

○不動産担保型生活資金 ※うち（ ）内は要保護世帯向け不動産担保型生活資金

	24年度	25年度	26年度
相談件数	46件(31件)	155件(110件)	140件(3件)
貸付件数	0件	1件	1件
貸付決定額	0円	11,321,000円	26,390,000円

○総合支援資金貸付事業

	24年度	25年度	26年度
相談件数	132件	157件	184件
貸付件数	8件	2件	6件
貸付決定額	3,021,256円	894,000円	1,189,800円

○臨時特例つなぎ資金貸付事業

	24年度	25年度	26年度
相談件数	36件	42件	9件
貸付件数	2件	3件	0件
貸付決定額	200,000円	300,000円	0円

○生活復興支援資金（平成23年7月新設）

	24年度	25年度	26年度
相談件数	1件	0件	0件
貸付件数	0件	0件	0件
貸付決定額	0円	0円	0円

※上記の他、借受者世帯に向け民生委員児童委員と連携した世帯状況把握調査を実施した。

5 移動情報センターあさひの運営

横浜市委託事業として、移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じ、支援制度のご案内やサービス事業所等の紹介・コーディネートを行った。

相談対応業務を中心に、ガイドボランティアの育成や関係機関との連携に努めた。

○相談件数 合計137件

(内訳) 年代別		(内訳) 障害種別		(内訳) 相談内容	
児童(18歳未満)	62件	知的	57件	通学	49件
成人(18歳以上)	63件	身体	25件	通所	27件
不明	12件	精神	11件	通院	28件
		重心・重複	17件	余暇	16件
		その他	27件	急を要する移動	2件
				その他	15件

○移動情報センターあさひ推進会議の開催 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
4月25日(金)	1. 相談対応の状況について 2. 平成25年度移動情報センターあさひ活動ふりかえり 3. 平成26年度事業計画について	11人
7月15日(火)	1. 相談対応の状況について 2. 担い手拡充、理解啓発のための活動 ・障がいのある方の外出サポーター養成講座等 3. 移動情報センター事業 利用者アンケートについて	12人

10月21日（火）	1. 相談対応の状況について 2. 担い手拡充、理解啓発のための活動 ・誘導ボランティア養成講座等 3. 情報交換	10人
2月3日（火）	1. 相談対応の状況について 2. 担い手拡充、理解啓発のための活動 ・ガイドボランティア研修会等 3. 平成27年度移動情報センターあさひ事業計画について	10人

○ガイドボランティアの育成

- ・障害のある人の外出サポーター養成講座 ※再掲
（旭区ボランティアセンターとの共催）
- ・視覚障害者誘導ボランティア養成講座 ※再掲
（旭区ボランティアセンターとの共催）
- ・横浜市障害者ガイドボランティア講座 ※再掲
（主催：横浜市健康福祉局障害福祉課、実施：特定非営利活動法人移動サービスアクセス）

○他機関との連携

- ・旭区地域自立支援協議会への参加（ヘルパー部会：年4回、グループホーム部会：年1回）
- ・保土ヶ谷区事業所懇談会への参加
- ・横浜移動サービス協議会、東京ハンディキャップ連絡会等の話し合い
- ・旭区ボランティアセンターとの合同会議、ケースカンファレンス（年4回）

福祉保健活動拠点の運営

1 旭区福祉保健活動拠点の運営

(1) 拠点利用者へのサービス向上

- 窓口満足度調査の実施

(2) 団体相互の交流や連携の促進

(3) ご意見箱の設置及び利用団体懇談会の開催

- 利用団体懇談会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
3月10日（火）	1. 窓口満足度調査アンケート結果について 2. 平成26年度旭区福祉保健活動拠点の利用状況について 3. 平成27年度旭区福祉保健活動拠点の利用について 4. 意見交換	20団体 21人

○利用状況

	24年度	25年度	26年度
利用登録団体	151	138	137
利用件数	2,374	2,360	2,589
	午前 1,096	午前 1,095	午前 1,164
	午後 1,045	午後 1,001	午後 1,022
	夜間 233	夜間 264	夜間 403

事業の目的	区内で自主的に福祉保健活動を行っている団体等に、活動の場を提供することにより、活動の活発化を図る。	事業の効果	全体の利用状況は若干増加した。夜間に定期的に利用する団体が増加したことにより、夜間の利用件数が向上した。
-------	---	-------	--

法人運営

1 区社協の基盤整備の推進

(1) 善意銀行の運営

○寄託・配分状況

(単位：円)

繰越金	寄託件数	寄託金額	配分金額	配分残額
8,590,642	52件	1,459,653	1,987,652	8,062,643

※ 別添一覧参照

(2) 共同募金運動への協力

(3) 賛助会費の募集

各地区連合自治会町内会の協力のもと、各地区社会福祉協議会と協働でPRを強化した。

総額 5,246,840円 (目安額：1世帯70円)

(4) 福祉基金の積立・活用

総額 61,150,000円

(5) 区社協の基盤強化のための会員拡充

○26年度入会：1団体

○26年度退会：4団体

○会員数 平成27年3月末現在 ※ () 内は26年3月末の値

第1種 (施設)	79 (78)	第6種 (ボランティア)	64 (66)
第2種 (民協)	20 (20)	第7種 (福祉団体)	24 (25)
第3種 (社協)	19 (19)	第8種 (行政)	4 (4)
第4種 (自治会)	19 (19)	第9種 (学識)	1 (1)
第5種 (当事者)	39 (40)	合計	269 (272)

(6) 苦情解決への対応

	24年度	25年度	26年度
受付件数	6件	5件	1件
内訳	共同募金3件、賛助会費1件、広報紙1件、その他1件	日赤社資2件、共同募金3件	日赤社資1件

2 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

○理事会

開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月23日 (金)	1. 旭区福祉保健活動拠点 (指定管理) 平成25年度事業報告並びに収支決算について 2. 平成25年度事業報告並びに収支決算について 3. 監事監査報告 4. 平成26年度補正予算 (案) について 5. 地域福祉保健計画について 6. 評議員候補者の同意について 7. 会員の入会について 報告事項	理事 8人 監事 2人
9月16日 (火)	1. 評議員候補者の同意について 2. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 3. 平成26年度収支予算の補正 (案) について 4. 「2015年心のバリアフリー-」入選作品の選考について 5. 第3期旭区地域福祉保健計画進捗状況について 6. 会員の入会について 報告事項	理事 8人 監事 1人

12月16日（火）	1. 理事・評議員の改選に向けた日程について 2. 平成26年度債券の購入および補正予算（案）について 3. 障害者地域作業所等設置支援資金貸付制度の廃止について 4. 送迎サービス利用料の改定について 5. 新会計基準移行に伴う本会経理規程及び経理規程施行細則の全部改正について 報告事項	理事 10人
3月24日（火）	1. 顧問および評議員の同意について 2. 旭区福祉保健活動拠点（指定管理）平成27年度事業計画および予算（案）について 3. 平成27年度事業計画および予算（案）について 4. 経理規程の一部改正について 5. 本会職員就業規程の一部改正について 報告事項	理事 10人 監事 1人

○監査会 開催場所：ばれっと旭

開催月日	内 容	出席
5月14日（水）	1. 平成25年度事業・決算・財産等の監査	監事 2人

○評議員会 開催場所：ばれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月26日（月）	1. 旭区福祉保健活動拠点（指定管理）平成25年度事業報告並びに収支決算について 2. 平成25年度事業報告並びに収支決算について 3. 監事監査報告 4. 平成26年度補正予算（案）について 5. 地域福祉保健計画について 6. 理事および監事候補者の選任について 報告事項	評議員 11人 会長
9月18日（木）	1. 理事候補者の選任について 2. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 3. 平成26年度収支予算の補正（案）について 4. 第3期旭区地域福祉保健計画進捗状況について 報告事項	評議員 17人 会長
12月18日（木）	1. 理事、評議員の改選に向けた日程について 2. 平成26年度債券の購入および補正予算（案）について 3. 障害者地域作業所等設置支援資金貸付制度の廃止について 4. 送迎サービス利用料の改定について 5. 新会計基準移行に伴う本会経理規程及び経理規程施行細則の全部改正について 報告事項	評議員 18人 会長
3月25日（水）	1. 理事及び監事の選任について 2. 旭区福祉保健活動拠点（指定管理）平成27年度事業計画および予算（案）について 3. 平成27年度事業計画および予算（案）について 報告事項	評議員 19人 会長

○地域福祉関係団体部会 開催場所：ばれっと旭

開催月日	議 題	出席
8月18日（月）	1. 区社協理事・評議員並びに各種委員候補者の選出について ※書面による審議	11人
3月6日（金）	1. 次期役員、評議員、各種委員候補者の選出について 2. 第3期旭区地域福祉保健計画策定に向けて 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会開催結果について	9人

○専門機関部会		
開催場所：ばれっと旭		
開催月日	議 題	出席
8月18日（月）	1. 区社協評議員候補者の選出について ※書面による審議	6人
3月9日（月）	1. 理事、評議員、各種委員候補者の選出について 2. 第3期旭区地域福祉保健計画策定に向けて 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会開催結果について	3人
○施設分科会		
開催場所：ばれっと旭		
開催月日	議 題	出席
8月4日（火）	1. 副分科会長の選出について 2. 評議員候補者の選出について 3. 平成25年度区社協事業報告・決算報告について 4. 平成26年度区社協事業計画・予算について 5. 施設分科会 26年度事業実施について(案) ・普通救命講習会について ・会員向け研修について	18人
2月3日（火）	1. 正・副分科会長の選出について 2. 理事・評議員、各種委員候補者の推薦について 3. 平成26年度事業報告について ・会員研修会について ・救命救急法研修会について ・「Let's tryぼらんていあ」について 4. 旭区地域福祉保健計画について 5. 意見交換	8人
○民生委員児童委員分科会（区民生委員児童委員協議会へお諮りしました）		
開催月日	議 題	出席
4月10日（木）	1. 平成25年度生活福祉資金民生委員活動費 使途内容報告書の提出依頼について	20人
5月15日（木）	1. 生活福祉資金の説明会（地区民児協）について	20人
6月12日（木）	1. 生活福祉資金の民生委員活動費の交付について 2. 障がいのある方の外出サポーター養成講座について 3. 学齢障がい児余暇支援事業「かりあーず」ボランティア募集について 4. あっぱれフェスタの開催について	20人
7月10日（木）	1. 平成25年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出依頼について 2. 広報誌「あさひいきいき宣言（No.87）におけるジュニアボランティアの取材地区の選定について（依頼）	20人
9月11日（木）	1. 平成26年度民生委員活動費（生活福祉資金）の交付並びに使途・精算報告書の提出について 2. 民生委員による生活福祉資金借受世帯状況の把握について 3. 平成26年度共同募金（赤い羽根街頭募金）の日程・資材について 4. 横浜子育てサポートシステム 旭区支部事務局の移管について	20人
10月9日（木）	1. 平成26年度「年末たすけあい募金」の配分対象者の調査について	20人
11月13日（木）	1. 2015年「心のバリアフリーカレンダー」の送付並びに「心のバリアフリーの絵作品展」の開催について 2. 共同募金「街頭募金」へのご協力について（報告）	20人
12月11日（木）	1. 旭区社会福祉協議会理事・評議員並びに各種候補者の推薦について 2. 平成26年度「年末たすけあい募金」戸別配分金について（依頼） 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 4. 「平成26年度生活福祉資金新任民生委員研修会」の開催について	20人
2月12日（木）	1. 平成27年度旭区チャリティーゴルフ大会の開催について	20人

○地区社協分科会 ※1頁に詳細掲載

○当事者団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
8月12日（火）	1. 平成25年度区社協事業報告・決算報告について 2. 平成26年度区社協事業計画・予算について	7人
2月10日（火）	1. 次期分科会長・副分科会長の選任について 2. 理事・評議員、各種委員候補者の推薦について 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会について	8人

○ボランティア分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月11日（水）	1. 平成25年度区社協事業報告及び決算について 2. 平成26年度区社協事業計画及び予算について 3. 平成26年度ボランティア分科会研修について 4. 旭区ボランティアセンターから 5. ふれあい助成金報告時の留意点について	41人
1月29日（木）	1. 次期分科会長・副分科会長の選任について 2. 理事・評議員、各種委員候補者の推薦について 3. 平成26年度ボランティア分科会等活動報告	46人

※その他 ボランティア連絡会定例会でニーズ依頼や拠点関係について説明（毎月）

○福祉関係団体・福祉団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月23日（月）	1. 平成25年度事業報告・決算について 2. 平成26年度事業計画・予算について 3. 評議員候補者の推薦について	12人
2月9日（月）	1. 次期分科会長・副分科会長の選任について 2. 理事・評議員、各種委員候補者の推薦について 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会について	10人

3 地域福祉関連団体との連携

区社協事業との連携を図りながら、区内の地域福祉関連団体との連携を強化するとともに、次の6団体の事務局運営を行った。

- ①共同募金会旭区支会
- ②旭保護司会
- ③旭区更生保護女性会
- ④旭区遺族会
- ⑤旭区更生保護協会
- ⑥日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部旭区地区委員会

○共催・後援活動

項目	事業名	主催者	内 容
① 後援	25周年記念 旭区舞踊協会 チャリティ発表会	旭区舞踊協会	○期日 5月25日（日） ○場所 旭公会堂 ○内容 チャリティイベント
② 後援	全建総連神奈川土建 第37回住宅デー	神奈川土建一般労働組合 横浜西支部	○期日 6月8日（日） ○場所 中希望が丘くすのき公園、 都岡町内会館 ほか ○内容 チャリティイベント
③ 後援	第1回 あっぱれフェスタ	旭区地域自立支援協議会	○期日 7月3日（木）～7月5日（土） ○場所 ぱれっと旭・旭公会堂 ○内容 作業所活動紹介、D1グランプリ等
④ 後援	第25回 2014旭ジャズまつり	旭ジャズまつり実行委員会	○期日 7月27日（日） ○場所 こども自然公園 野球場 ○内容 チャリティイベント
⑤ 後援	第12回 ひかり福祉フェスタ	ひかり福祉フェスタ 実行委員会	○期日 11月16日（日） ○場所 ひかりが丘地域ケアプラザ ○内容 模擬店、紹介展示、相談コーナー等

- 平成26年度：後援5件
- 平成25年度：後援5件・共催1件
- 平成24年度：後援5件

4 会員向け講習会等の企画・実施

○救命救急講習会

開催月日	平成26年10月28日（火）・平成27年2月19日（木）
開催場所	ぱれっと旭
参加者	延べ66人
内容	本会会員（施設・地域作業所等職員、およびボランティア）を対象に、災害時の区民の救命率向上を目的として、心肺蘇生法・異物除去・止血など応急手当の講習会を実施した。 ※10月28日は新生児～幼児編

○施設分科会研修会 ※5頁に詳細掲載

○ボランティア分科会研修会 「認知症を学ぶ」

開催月日	平成27年1月29日（木）
開催場所	ぱれっと旭
参加者	29団体44人
内容	○認知症とは、接し方のポイント ○旭区の現状や取り組み ○グループワークおよび発表
講師	・横浜市キャラバンメイト 旭区ひまわりの会 ・旭区役所高齢障害支援課 保健師 鈴野 洋子 氏

5 旭区チャリティーゴルフ大会事務局の運営

地域福祉活動のさらなる充実のため、活動資金を確保することを目的としてチャリティーゴルフ大会を開催した。

開催月日：平成26年5月12日（月）

開催場所：戸塚カントリー倶楽部

参加者数：177人

区社協善意銀行への寄付：437,336円

平成26年度 寄託者一覧（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

（金額単位：円）

総額 1,459,653

No.	月日	寄託者名	金額
1	4月1日	匿名	¥ 248
2	4月3日	匿名	¥ 9,911
3	4月23日	佐藤 公則	¥ 100,000
4	5月1日	内田 忠夫	¥ 2,534
5	5月12日	舞踊むらさき会	¥ 30,000
6	5月13日	荻窪 邦昭	¥ 10,000
7	5月13日	栗原 郁夫	¥ 16,000
8	5月19日	降矢 勝夫	¥ 6,000
9	5月26日	旭区舞踊協会	¥ 72,542
10	5月26日	あさひ茶花道協会	¥ 26,904
11	6月4日	匿名	¥ 2,000
12	5月30日	横浜市健康福祉局介護保険課	¥ 16,800
13	6月17日	匿名	¥ 1,000
14	6月13日	松本 均	¥ 20,000
15	6月26日	田邊 敏	¥ 119,870
16	7月7日	ヘアメイクファンジョン 河内 栄	¥ 27,000
17	7月14日	横浜旭郵趣会	¥ 3,518
18	7月14日	松本 均	¥ 20,000
19	8月25日	武田 光子	¥ 20,000
20	9月12日	旭区チャリティーゴルフ大会実行委員会	¥ 437,336
21	9月12日	松本 均	¥ 20,000
22	8月14日	松本 均	¥ 20,000
23	9月17日	塚本 賀津子	¥ 3,861
24	9月29日	長谷川 美紀	¥ 1,000
25	9月29日	野垣内 石美	¥ 1,000
26	10月14日	荻窪 邦昭	¥ 10,000
27	10月27日	一般社団法人保土ヶ谷青色申告会	¥ 20,100
28	10月31日	たかはし書道教室	¥ 3,000
29	11月1日	さちが丘ジュニアボランティア	¥ 250
30	11月12日	（公社）神奈川県LPガス協会横浜旭保土ヶ谷支部	¥ 30,000
31	11月19日	旭区ボランティア連絡会	¥ 10,000
32	11月25日	都岡町内会チャリティーもちつき大会	¥ 28,815
33	12月5日	ヘアメイクファンジョン 河内 栄	¥ 26,000
34	12月8日	伊藤 志壽江	¥ 20,000
35	12月8日	千葉 信義	¥ 1,000
36	12月11日	老人福祉センター 福寿荘	¥ 5,450

平成26年度 寄託者一覧（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

(金額単位：円)

No.	月日	寄託者名	金額
37	12月12日	松本 均	¥ 20,000
38	12月15日	ヨガサークル ロータス	¥ 14,600
39	12月15日	荻窪 邦昭	¥ 10,000
40	12月20日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	¥ 5,000
41	12月26日	旭区仕事納め実行委員会	¥ 15,189
42	12月26日	旭区地域労働組合協議会	¥ 15,000
43	1月14日	松本 均	¥ 40,000
44	2月6日	匿名	¥ 50,000
45	2月25日	松永 立子	¥ 10,710
46	2月23日	松本 均	¥ 20,000
47	3月3日	内田 忠夫	¥ 3,015
48	3月6日	旭区女性団体連絡協議会	¥ 50,000
49	3月4日	保土ヶ谷法人会	¥ 35,000
50	3月13日	手話サークルF	¥ 5,000
51	3月13日	松本 均	¥ 20,000
52	3月24日	匿名	¥ 4,000

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
1	4月1日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
2	4月1日	匿名	古切手
3	4月2日	左近山地域ケアプラザ	エコキャップ15.5 ^キ 〇
4	4月9日	平本 成子	プルタブ110g 古切手26g
5	4月12日	目黒 サキ	プルタブ604g
6	4月16日	みどり友の会	エコキャップ2.35kg
7	4月17日	ふれあいコール	エコキャップ プルタブ
8	4月22日	旭布おもちゃ	もぐもぐくまくん
9	4月22日	横浜商科大学高等学校インターアクト部	エコキャップ10.kg
10	4月25日	まきが原愛児園	切手0.3kg エコキャップ25kg
11	5月12日	溝口 真実子	エコキャップ506g
12	5月14日	平本 成子	エコキャップ512g プルタブ916g
13	5月15日	特別養護老人ホーム 今川の郷	エコキャップ5.6kg 古切手170g
14	5月16日	有限会社 ニコニコケア	エコキャップ3042g 古切手14g プルタブ52g
15	5月21日	阿部 海里	エコキャップ226g
16	5月23日	肢障連 林 正男	エコキャップ プルタブ464g
17	4月25日	YKT株式会社	ガムテープの芯
18	5月26日	櫻井 美代子	切手110g エコキャップ906g
19	5月29日	目黒 サキ	エコキャップ318g プルタブ762g
20	5月29日	大高 明恵	プルタブ8kg
21	6月3日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
22	6月4日	都岡町内会 環境部	エコキャップ52.7kg プルタブ5.4kg
23	6月5日	都所 道子	エコキャップ1.7g
24	6月10日	左近山地区社会福祉協議会	使用済み切手346g
25	6月13日	匿名	使用済み切手54g
26	6月17日	匿名	古切手154g
27	6月18日	みどり友の会	エコキャップ5.9kg プルタブ200g
28	6月21日	旭区子育て広場 ぽけっと	エコキャップ7.5kg
29	6月23日	目黒 サキ	エコキャップ700g
30	6月23日	野垣内 石美	プルタブ134g エコキャップ336g
31	6月24日	林 正男	エコキャップ2.8kg
32	6月26日	平本 成子	プルタブ615g
33	6月30日	匿名	プルタブ438g
34	7月4日	水道局 旭・瀬谷地域サービスセンター	エコキャップ 使用済み切手
35	7月7日	旭ジャズまつり実行委員会	ジャズまつりチケット
36	7月7日	鶴ヶ峰保育園	エコキャップ14.1kg
37	7月10日	宮地 美奈子	エコキャップ538g
38	7月15日	旭布おもちゃ	おかしつり
39	7月16日	新田 慶子	プルタブ450g
40	7月22日	目黒 サキ	エコキャップ782g

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
41	7月22日	深瀬 千代子	エコキャップ プルタブ
42	7月23日	匿名	菓子
43	7月23日	平本 成子	プルタブ
44	7月24日	特別養護老人ホーム 今川の郷	エコキャップ3.5kg 古切手94g
45	7月25日	左近山地域ケアプラザ	エコキャップ23.4kg
46	7月29日	今宿東町内会	エコキャップ2.7kg
47	7月31日	木村 花枝	プルタブ5kg
48	8月1日	林 正男	エコキャップ1.35kg
49	8月5日	旭布おもちゃ	アニマルてぶくろ
50	8月5日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	福祉理容券
51	8月6日	旭ふれあいコール	エコキャップ1.9kg プルタブ0.5kg
52	8月9日	目黒 サキ	エコキャップ1.0kg
53	8月11日	櫻井 美代子	エコキャップ1.2kg
54	8月12日	阿部 悠里	エコキャップ238g
55	8月18日	匿名	プルタブ584g
56	8月22日	マインド葦	エコキャップ
57	8月28日	大橋 秀	エコキャップ 傘
58	8月28日	平本 成子	プルタブ64g エコキャップ448g
59	9月2日	櫻井 美代子	プルタブ432g 切手86g
60	9月2日	まきが原愛児園	エコキャップ37.1kg 古切手1278g
61	9月3日	ライオンズプラザ鶴ヶ峰	エコキャップ5kg
62	9月4日	目黒 サキ	エコキャップ802g
63	9月8日	旭区更生保護女性会	古切手238g
64	9月9日	宮地 美奈子	古切手
65	9月16日	林 正男	エコキャップ2.5kg
66	9月17日	旭区子育て広場 ぼけっと	エコキャップ6.8kg
67	9月17日	森田 兼充	エコキャップ2.4kg
68	9月22日	二俣川住宅自治会	プルタブ2.04kg
69	9月22日	米倉 洋子	プルタブ700g
70	9月22日	匿名	プルタブ200g
71	9月22日	白石 桂子	古切手
72	9月16日	旭区老人クラブ連合会	コンサートチケット
73	9月24日	平本 成子	プルタブ382g
74	9月25日	林 正男	エコキャップ810g プルタブ80g
75	9月26日	菊田 美恵子	エコキャップ、プルタブ、古切手
76	10月1日	藤森 光江	エコキャップ2.2kg
77	10月7日	旭布おもちゃ	布おもちゃ(たまごえほん)
78	10月9日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	福祉理容券 80枚
79	10月10日	匿名	プルタブ
80	10月10日	特別養護老人ホーム 今川の郷	エコキャップ 1袋

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
81	10月10日	旭区更生保護女性会	使用済み切手 510g
82	10月14日	目黒 サキ	エコキャップ550g プルタブ716g
83	10月13日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	福祉理容券 120枚
84	10月15日	みどり友の会	プルタブ3kg エコキャップ4.7kg
85	10月16日	匿名	使用済み切手 140g
86	10月16日	あさひ茶道協会	使用済み切手 エコキャップ プルタブ
87	10月20日	高橋 利枝子	エコキャップ
88	10月24日	櫻井 美代子	エコキャップ
89	10月28日	匿名	エコキャップ プルタブ
90	10月28日	平本 成子	プルタブ
91	10月29日	匿名	プルタブ 古切手
92	10月31日	藤森 光江	エコキャップ
93	11月1日	さが丘地区ジュニアボランティア	エコキャップ
94	11月7日	下川井町内会	プルタブ
95	11月10日	大越 由美子	エコキャップ プルタブ
96	11月10日	原 吉子	エコキャップ
97	11月11日	深瀬 千代子	エコキャップ プルタブ
98	10月29日	YKT株式会社	ガムテープの芯
99	11月13日	林 正男	エコキャップ
100	11月15日	目黒 サキ	エコキャップ
101	11月19日	みどり友の会	エコキャップ
102	11月19日	都岡町内会環境部	エコキャップ
103	11月20日	平本 成子	プルタブ
104	11月21日	宮地 美奈子	エコキャップ
105	11月26日	希望が丘地区社会福祉協議会	古切手
106	11月28日	林 正男	エコキャップ
107	11月28日	今宿東町内会	プルタブ エコキャップ
108	12月1日	匿名	古切手
109	12月2日	櫻井 美代子	古切手 エコキャップ
110	12月2日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	福祉理容券
111	12月4日	匿名	古切手
112	12月10日	匿名	古切手
113	12月11日	目黒 サキ	エコキャップ プルタブ
114	12月13日	森 静佳	エコキャップ プルタブ
115	12月15日	まきが原愛児園	エコキャップ
116	12月16日	旭布おもちゃ	布おもちゃ(幕の内弁当)
117	12月17日	みどり友の会	古切手 プルタブ
118	12月17日	ひよどり	エコキャップ
119	12月19日	丸山 法男	書き損じハガキ
120	12月20日	平本 成子	エコキャップ

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
121	12月26日	林 正男	エコキャップ プルタブ
122	12月20日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	古切手、プリペードカード
123	1月7日	旭ふれあいコール	エコキャップ、プルタブ
124	1月13日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
125	1月11日	坪井 良祐	車いす
126	1月19日	明るい社会づくり運動 旭区協議会	車いす
127	1月21日	みどり友の会	エコキャップ
128	1月26日	特別養護老人ホーム 今川の郷	エコキャップ
129	1月27日	匿名	プルタブ
130	1月28日	旭区子育て広場 ぼけっと	エコキャップ
131	1月29日	明るい社会づくり運動 旭区協議会	車いす
132	1月29日	ひばりが丘自治会	プルタブ
133	1月29日	ボランティア ひよどり	エコキャップ
134	1月30日	東亜建設工業株式会社 横浜支店	カレンダー
135	1月30日	平本成子	プルタブ
136	2月3日	左近山地区社会福祉協議会	古切手
137	2月3日	旭布おもちゃ	布おもちゃ
138	2月10日	阿部 悠里	エコキャップ
139	2月13日	宮地 美奈子	プルタブ
140	2月13日	左近山地域ケアプラザ	エコキャップ
141	2月16日	匿名	古切手
142	2月18日	みどり友の会	エコキャップ
143	2月18日	金元 知子	古切手
144	2月19日	大越 由美子	エコキャップ プルタブ
145	2月21日	目黒 サキ	エコキャップ
146	2月26日	平本 成子	プルタブ
147	3月2日	宮地 美奈子	エコキャップ
148	3月4日	櫻井 美代子	エコキャップ、古切手
149	3月13日	旭区更生保護女性会	古切手
150	3月13日	神奈川県理容組合旭支部	理容福祉券
151	3月17日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
152	3月18日	ボランティア ひよどり	書き損じハガキ
153	3月18日	ボランティア ひよどり	古切手
154	3月20日	旭布おもちゃ	布えほん
155	3月20日	横浜旭郵便局	古切手
156	3月24日	マインド葦	エコキャップ
157	3月26日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
158	3月26日	上の原保育園	エコキャップ

○金品配分先一覧

(金額単位：円)

合 計

1,987,652

No.	配 分 先	金 額
1	若葉台中央学童保育所	50,000
2	NPO法人子そだちしえん・あさひ	100,000
3	スマイル・エンジェル	10,000
4	つながりの丘	50,000
5	愛を伝えよう～クローバーリング「クローバース」	50,000
6	We Love Asia 21	50,000
7	手話サークルF	50,000
8	ベビ☆Remix!	30,000
9	NPO法人 カプカプ	100,000
10	横浜マック	50,000
11	区社協 バリアフリー事業	427,652
12	障害サポート事業（かりあーず）	20,000
13	区社協 福祉基金積立	1,000,000

○物品配分先一覧

No.	物 品 名	配 分 先
1	理容券	区内在住身障手帳等交付されている方
2	プルタブ	地域活動ホームあさひ
3	旭ジャズまつりチケット	区内地域作業所等
4	車いす	介護老人保健施設 シオンよこはま
5	車いす	介護老人福祉施設 ヴィラ横浜
6	エコキャップ	NPO法人 共に歩む